

ボトルカー解体マニュアル

2005年1月1日施行の自動車リサイクル法において対象外であるトラックバン型架装物ですが、このほど自主取組みとして架装物解体マニュアルを作成致しましたので、解体時の参考にしていただければ幸いです。

尚、当マニュアルは弊社思いの解体手順を示しており、仕様によりマニュアルとは違う場合がありますので御留意のうえ実施してください。また、解体に際しては関連する法律を遵守のうえ実施して下さい。

本解体マニュアルの記載内容は予告なく改訂することがありますので予めご了承下さい。



お問い合わせ先

製造本部 車体設計グループ
営業本部 車体営業管理グループ

Tel 0774-88-4611
Fax 0774-88-4616



須河車体株式会社

解説内容

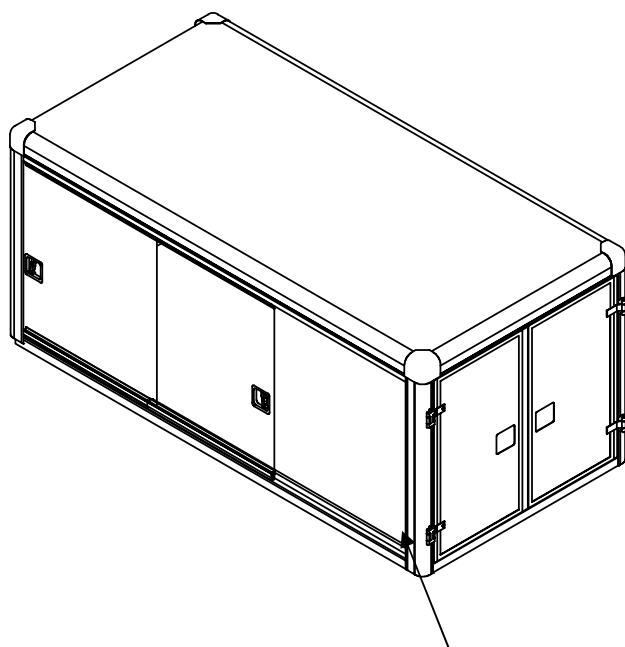
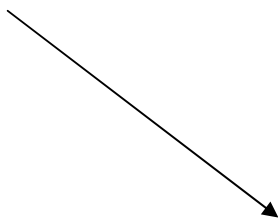
- 1 ボディの各装置
- 2 解体前の作業について
- 3 解体方法について
- 4 使用主材料の分別

1 ボディの各装置

- 1-1) ・弊社製ボトルカーには下記のようなステッカー、製造銘板が貼付てありますので確認してください。



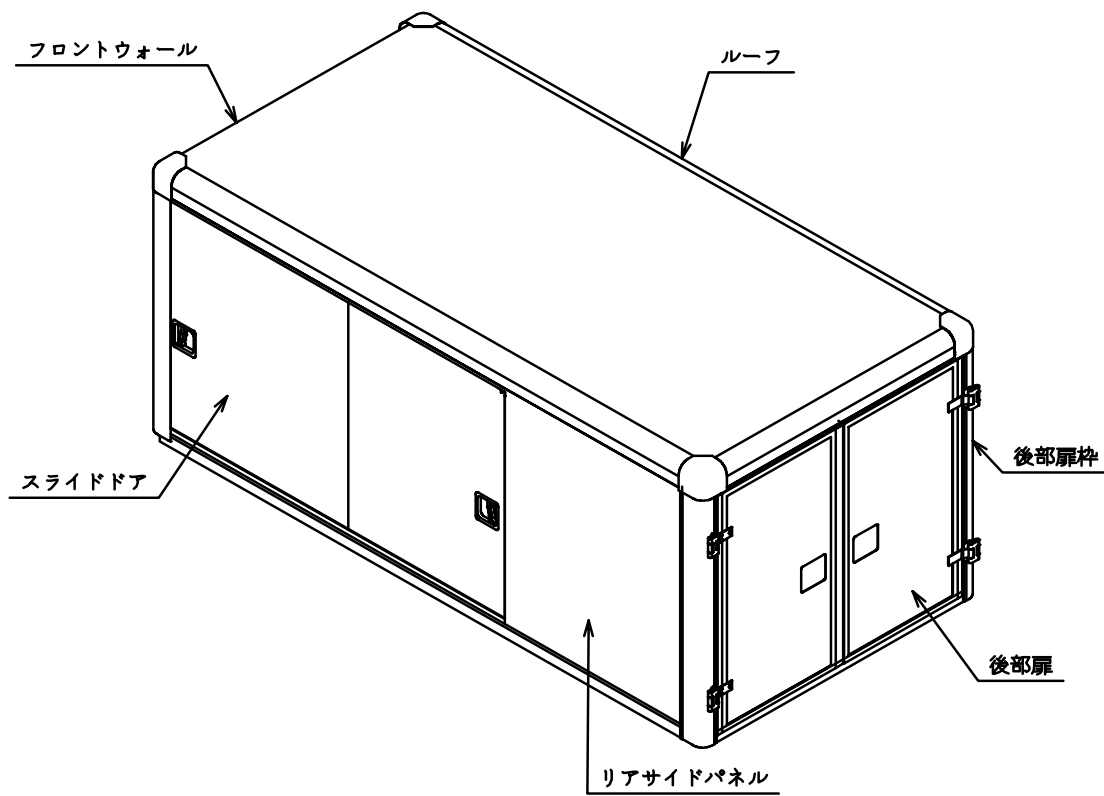
前壁左下に製造銘板が貼付てあります。



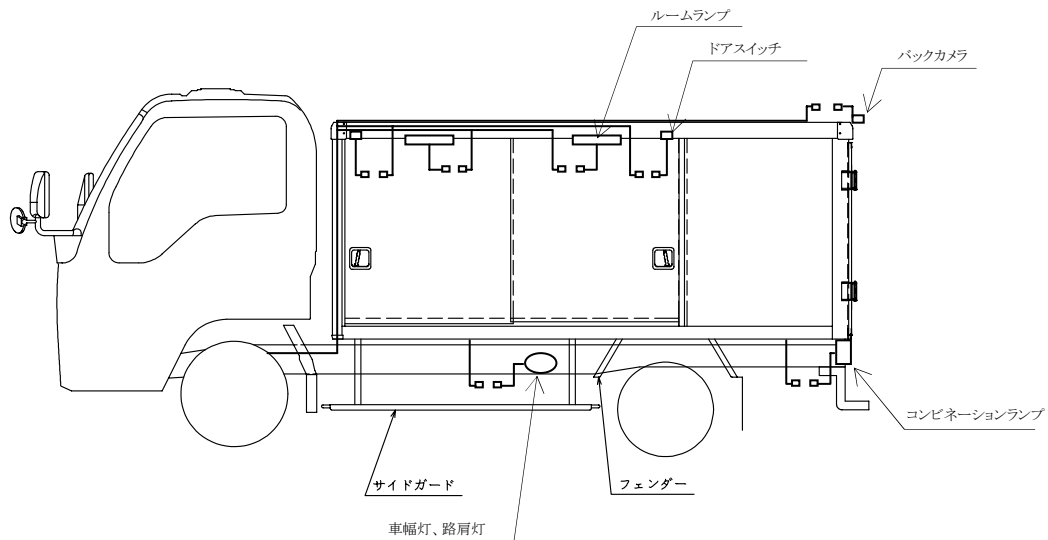
後部左下に弊社ステッカーが貼付てあります。



1-2) ボディの外観及び名称

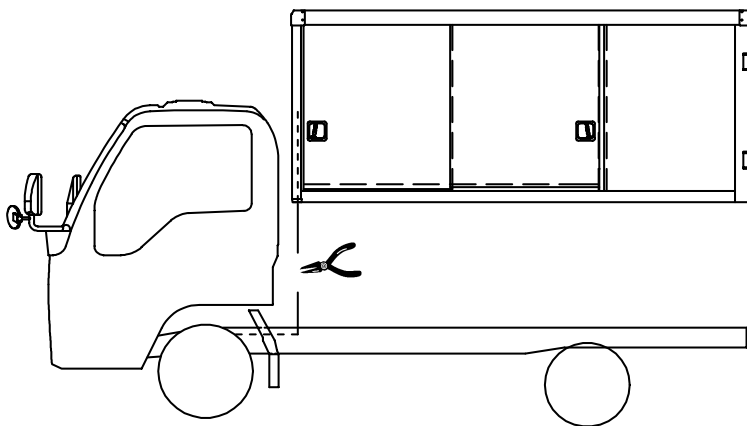


2 解体前の作業について



2-1) 艤装品(サイドガード、フェンダ等)、電装品(ルームランプ、車幅灯)等を取外してください。

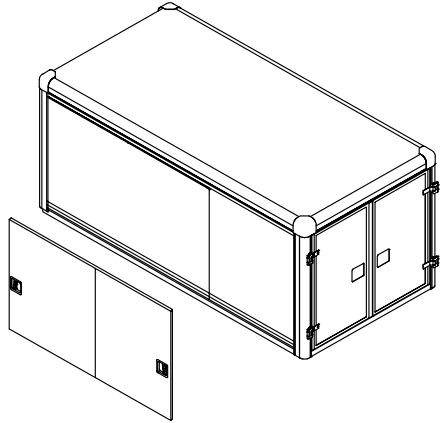
* 灯火器類には保安基準で定められた物および、任意で取り付けられた物があり、一般的な例でハーネス位置、コネクタ位置を記載しています。



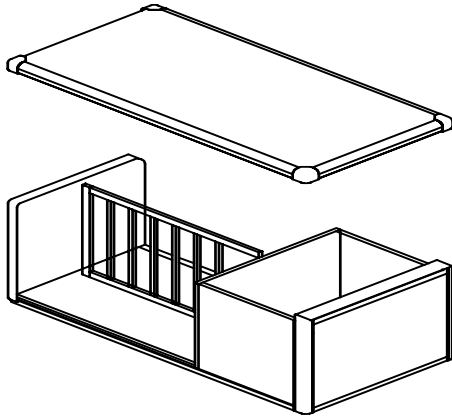
2-2) Uボルト、連結ボルトを取外してシャシからボディを分離します。

* クレーン等を使ってボディを吊り上げてください。
* 灯火器等の取り付け位置が架装物側にあり、電源類はシャシから供給しています。
* シャシ・架装物の分離に当り、適切な位置で配線を切断してください。

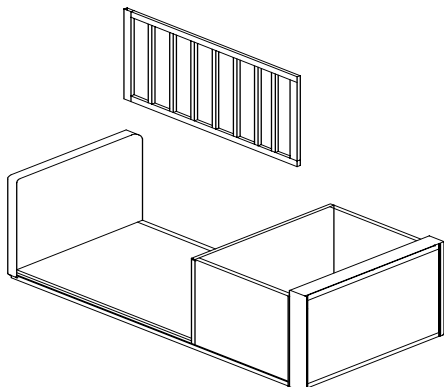
3 解体方法について



- 3-1) ドア下レールを取外します。
上ローラー取付ボルトを取外します。
スライドドアを取外します。



- 3-2) 後部扉を取外します。
- 3-3) ルーフから各ウォール、パーティションを固定しているボルト、リベットを取外します。



- 3-4) ルーフを取外します。
- 3-5) パーティションを取外します。
- 3-6) フロアを取外します。
(取外す際シーリング材が付いている為
バール等でこじてください。)
- 3-7) 各ウォール、ゲート、サイドレールを
縦根太より取外します。
(溶接の場合は根元より切断します。)
- 3-8) 各部位を任意の大きさに分解します。

4 使用主材料の分別

取外した部品、切断した部品は出来る限り分別して適正な処理をお願いします。

ボトルカーで使用している材質の一例

金属	樹脂
アルミ	スチレンフォーム
鉄	塩化ビニール
ステンレス	ゴム類